

科目名：美容実習 オールウェーブセッティング 科目コード：B145

単位名：美容科：ヘアデザイン・メイク・ネイル・ブライダルスタイリスト・エステティック・エッセンシャルクラス
・就職進学クラス

2単位(60単位時間)

開講時期：1学年(後期)

担当教員：曾根寛志 大堀京子 堀内みつる 松元初枝 上羽佑樹 宮本隆行 黒田聡志 福山和美
小林由香 人見美香

●科目授業の目的と学生の達成目標：

頭の形を理解し作業ができる。各部の名称・技術の種類を覚える

●成績評価の方法：

審査基準別紙。

●教材・ならびに教育方法：

オールウェーブ道具一式。

見本ウィッグ作成。

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等：

学年で手合わせ。

2年生から指導授業取り入れ

●この科目の今後の展開

コンテスト参加(校内・外部)

●備考

回	時 限	授業内容・授業方法	実務経験の ある教員
1	2	準備(セッティング)・フルウェーブ(ウェーブの)出し方・リッジ Cカール(ウェーブの構成)国家試験に対応できる準備方法を身に付ける。 正確なウェーブの状態を作る。	
2	2	フィンガーウェーブ(上下左右のつなぎ) 正確なCカール・ウェーブの方向	
3	2	フィンガーウェーブ(全体のバランス)・ウェーブ幅によるバランスの取り方	
4~6	6	フィンガーウェーブ(全体構成)、クロッキノール(7段目ピンカール) ピンカールの作り方。ピンギングの方法	
7~9	6	スカルプチュアカール(1段目ピンカール)ピンカールの作り方。 ピンギングの方法	
10~12	6	ウェーブとピンカールのつなぎ	
13~16	8	リフトカール(4段目 1/3ピンカール)・(5段目 1/3ピンカール) 右巻き、左巻きウェーブとのつながり	
17~20	8	メーポールカール(6段目 1/3ピンカール)ピンカールの作り方。	

		ピンギング方法、ウェーブとカールのつなぎ	
21～25	10	オールウェーブ(7段構成)全体のバランス、ウェーブの正確さ、ピンカールの状態を正確にする	
26～30	10	オールウェーブ時間計測、試験 時間内作業を目指す。オールウェーブ 審査基準	

(試験規定)

ピンギング状態

- 1 ピンギングが1本になっているか
- 2 メイポールはクロスピンギングされているか
- 3 同一列で同方向にピンギングされているか

ピンカールの構成

- 1 カールスペースの広さ
- 2 リフトカールのループがスライス線よりループの直径の1/2以上落ちていないか
- 3 ステムがねじれたり、割れたりしていないか
- 4 ステムの方向が45度になっているか
- 5 リフトカールのSTEMが地肌から45度の角度で立ち上がっているか
- 6 ループの大きさがウェーブ幅の2/3になっているか
- 7 ループが浮いたり、壊れたり、毛先が出たりしていないか

フィンガーウェーブの構成

- 1 リッジが割れたり、流れたり、つまんでつくられていないか
- 2 ハーフウェーブが半円周になっているか
- 3 フィンガーウェーブに割れや重なりがないか
- 4 フィンガーウェーブとピンカールのつながりが割れていないか

全体のバランス

- 1 ウェーブ構成が左右いずれかで頭部の幅1/3になっているか
- 2 1段目から7段目までのハーフウェーブの幅のバランスが良いか
- 3 耳上部のフィンガーウェーブが耳にかぶっていないか
- 4 ウェーブ1段目のスカルプチュアカールの個数が4個以下、7個以上になっていないか

技術条件の適合状況

- 1 ノーパート7段構成になっているか
- 2 指定されたピンカールが指定数つくられているか
- 3 未完成部分がないか

処置状況

- 1 モデルウィッグの顔面拭き取りがされているか
- 2 シングルピン、ダブルピンがウィッグに残っていないか